

杉並社協のマスコット
キャラクター「うえるくん」

すぎなみ社協

No.142

広報紙「すぎなみ社協」は奇数月(5・7・9・11・1・3)10日発行です。
ホームページでもご覧になれます。http://www.sugisyakyo.com

あんしん未来支援事業 をご存じですか

～元気なうちに緊急時の支援内容を決めておきましょう～

主な記事

- 2面 ●あんしん未来支援事業
契約者の話
●災害ボランティアセンター
●東京都社会福祉大会表彰
- 3面 ●赤い羽根共同募金・
歳末たすけあい運動 実績報告
●民生委員・児童委員コーナー
- 4面 ●ささえあう地域福祉の輪

主なサービスの内容

○見守りサービス

- ・定期的な電話連絡や訪問による状況確認

○いざという時に行える日常生活の支援サービス

- ・福祉サービスの利用援助(相談・手続き等)
- ・金銭管理サービス(郵便物の確認や公共料金の支払い)
- ・入院時サービス(入院時の必要物品の準備、お届け、医療費の支払い等)

○保証機能サービス(預託金が必要です)

- ・入院時保証機能/葬儀・埋葬手続き支援 等

※公正証書遺言について

預託金をお預かりする場合は、「公正証書遺言」で定めます。作成に当たってはお手伝いします。



こんな方が利用できます

- 支援してくれる親族がいない、杉並区にお住まいの高齢者又は障害者などで、現在は自立していて十分な判断能力がある方

契約までの流れ

1 相談

まずはお電話ください。社協においでいただくか、ご説明に伺います。

2 訪問

いざという時に支援できるよう、介護や医療、終末期等について、担当者と共に十分に時間をかけ支援計画を作ります。

3 支援計画の作成

4 審査会

この契約をすることが、ご本人にとって有効な支援に結びつくかどうかを審査します。

5 契約

6 あんしん未来支援事業でのおつきあいのスタートです。

支援が必要になるまでは、1カ月に1回の状況確認と、3カ月に1回の訪問をいたします。将来適切な支援をするための、大事なスタートです。

あんしん未来支援事業は、高齢化社会、無縁社会の中で、いざという時に支援してくれる親戚等がいない方を対象に、社協が行う事業です。

平成20年7月に開始して以来12名の方が本事業で契約され、現在も契約に向けて相談中の方が数名いらっしゃいます。

いざという時の支援について決めるため、ご希望を伺います。その中で、ご自身がどのように生き、どのように終わりを迎えたいかをもう一度考えていただき、言葉に表していきます。

例えば…急な入院時に、ご本人の意思に沿ったお手伝いをするために、差額ベッドについてのご希望や終末医療についてのお考えを伺います。このようなことについて伺うのは、入院中の支援が急に終末期の支援になることもあるからです。

また、おひとり暮らしの場合、お葬式やお墓のご希望を伺うこともあります。死後の財産についてのご希望を具体的に決めていくために、公正証書遺言を作成する場合があります。いずれの場合も、一緒に考えご相談しながら、ご自身で決めていきます。

契約後は社協の職員がこれからの人生について、ご自身で歩かれる道を見守り、いざという時にお手伝いいたします。

**あんしん未来支援事業を実際に契約している
Tさんにお話を伺いました。**

Tさんは昭和15年生まれ、70歳。平成21年の夏、はじめてご相談いただきました。親族の状況や入院時の希望、公正証書遺言の内容、死後の事務、墓地のことなどについて、自分の希望を考え、職員と内容を整理してきました。そして、遺言執行者の司法書士が決まり、公正証書遺言も完成した昨年6月、あんしん未来支援事業の契約をし、サービスがスタートしました。

— あんしん未来支援事業を利用しようと思われたきっかけは何ですか。

僕は結婚をしないでこの歳まで来たので、子どももいません。親戚もみな同じように高齢で、いざという時に助けてもらえない人がいないのが気がかりでした。そんな時、今住んでいる高齢者住宅の相談員さんからこんな制度があると教えてもらったので、相談してみたいんです。高齢の姉とも相談し、1年くらいかきました。

— 契約してみたいかですか。

契約を終えるまでの話合いにいろいろと手間がかかりましたが、その間に自分の希望を職員さんと一緒に考えました。今は、突然倒れたり入院したりした時に、あんしんサポートの職員さんが駆けつけてくれると思うと、それだけで本当に安心です。遺言執行者の先生も社協を通じて紹介してもらいましたが、いい方に決まってホッとしています。墓地の選定等にも

職員さんが相談に乗ってくれているので心強いです。葬式の心配もしなくてよくなりましたし。

— 普段はどのように生活していらっしゃいますか。

シルバー人材センターを通じて、駐輪場整理の仕事をしていいます。体力が必要ですが、やりがいがあり、一生懸命やっています。高齢者住宅での生活は会合があったり、相談員さんもいてくれますが、一人暮らしなので部屋では一人です。話す人もいないので、仕事のない日もできるだけ外に出るようにしています。家のことは掃除や洗濯は自分でしていますが、調理はほとんどしないので夕食が多いです。

— 趣味で楽しんでいらっしゃることなどありますか。

本が好きなので図書館へ行ったり、ゴルフの練習をしたりしています。他にはベীগマも楽しんでいます。埼玉県川口市で、毎年ベীগマの全国大会があるんです。川口は映画「キューポラ」のあ

る街」の舞台として有名なところで、キューポラというのは溶鉄炉のことです。日本で一つだけ、今でもベীগマを作っている鋳物工場があります。全国大会には70〜80人が参加し、毎年盛況です。私もこうやって自宅で練習しています。

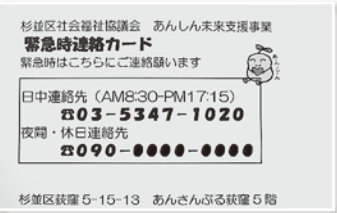
— きょうはありがとうございました。今後もお元気でいらしてくださいね。

ありがとうございます。まだ墓地が決まらないので、長生きしろよ、という意味だと思っています(笑)。これからもよろしくお願ひします。

Tさんはまだ見守り支援だけですが、同じく契約しているYさんは緊急時の支援が必要になりました。Yさんは、ある日お風呂屋さんで転び頭に怪我をしました。救急車で病院に運ばれる時に、社協の契約者用「緊急連絡カード」を、救急隊員にしっかりと提示されました。救急隊から社協に連絡が入り、社協から搬送された病院に連絡を取り、必要な支援することができました。その後はお元気になられ、現在は見守りが続いています。

あんしん未来

の支援は緊急時に必要な支援なので、元の生活に戻ったら電話連絡と定期的な訪問のみとなります。



**杉並区社会福祉協議会は、
災害時に、災害ボランティアセンターを立ち上げます。**

ボランティアによる被災者支援

阪神・淡路大震災以降、被災地にボランティアが駆け付け、被災者の支援を行う光景が多く見られるようになりました。

社協では杉並区との協定に基づき、大規模な災害が起きた時に、被災者の支援をする災害ボランティアのコーディネートを行う「杉並区災害ボランティアセンター」を開設します。

災害が発生した際には、社協のこれまでの経験と、日常的に作り上げてきたボランティア、NPO、社会福祉関係団体や地域団体とのネットワークを活かし、被災した区民の皆さまに対して応援活動を行います。

杉並区災害ボランティアセンター 設置訓練を行いました。

2月14日、社協では『杉並区災害ボランティアセンターマニュアル』に基づいて設置訓練を行いました。今回は、「災害ボランティアセンター」の立ち上げと、ボランティアの受け入れからコーディネートまでの流れを模擬的にを行い、多くの改善点を見出すことができました。

今回の訓練を災害ボランティアセンターの更なる改善と、対応力の向上につなげていきたいと思ひます。

2月14日の
訓練の様子



被災者からの相談をまとめる



集まってきたボランティアの受付

ボランティアセンター運営委員の皆さんに、ボランティアの役割や被災者の役割でご協力いただきました。

**東京都社会福祉大会で
3団体が表彰されました**

(東京都社会福祉協議会主催)

東京都社会福祉大会は東京の社会福祉の発展に功績のあった社会福祉関係者を表彰し、感謝の意を表する式典です。この度、杉並区内で食事サービスを10年以上続けているボランティアグループから3団体が「東京都社会福祉協議会会長表彰」の表彰を受けました。

受賞
団体

「グループ下井草」
「グループ山びこ」
「高井戸ふれあい弁当の会」



平成22年度赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動 実績報告

(10月1日～12月31日) (12月1日～12月31日)

ご協力ありがとうございました

赤い羽根共同募金
8,968,038円
歳末たすけあい運動
11,865,150円
(平成23年2月25日現在)

平成22年度の「赤い羽根共同募金」、「歳末たすけあい運動」は12月31日に終了いたしました。今年度も多くの町会・自治会、地域団体、民生委員児童委員協議会、区民の皆様にご支援・ご協力いただきました。また、街頭募金でも、お忙しい中、多くの皆様にご協力をいただきました。ありがとうございました。

赤い羽根共同募金は、都内の福祉施設や団体に配分され、歳末たすけあい運動の募金は、来年度杉並区内で実施される地域福祉推進事業に使われます。

この運動にご賛同いただきました皆様方に心からお礼申し上げますとともに、今後とも地域福祉の推進にお力添えいただきますようお願いいたします。

杉並区社会福祉協議会 会長 高橋 新一郎
東京都共同募金会杉並地区協力会 会長 本橋 又藏

募金にご協力いただいた皆様

〈町会・自治会〉

清和会
沓掛いづみ会
中通明和会
中瀬自治会
下井草東部自治会
神戸町会
柿木共栄会
四宮親交会
矢頭睦会
井草一、二丁目自治会
荻窪白山親和会
上荻親和会
西荻北町会
仲よし町会
善福寺町会
新町自治会
三谷町会
上井草自治会
今川町親和会
宿町町会
井荻自治会
井荻三丁目会
さくら町会
天沼一丁目町会
天沼二丁目三よし会
天沼尚和会
天沼三丁目西町会
天沼三丁目あかい町会
天沼二丁目町会
本天沼西町会
本天沼東町会
荻窪川南町会
荻窪中央町会

荻窪東町会
南荻窪会
神明町文化会
西荻窪町会
荻窪五丁目町会
高円寺北一丁目町会
高円寺北二丁目町会
高円寺北中央自治会
高円寺中通町会
高円寺北庚申文化会
馬橋南自治会
馬橋北自治会
高円寺北四丁目新生会
阿佐谷商店街振興組合
南阿佐谷自治会
阿佐谷南三丁目新和会
阿佐谷南三丁目町会
阿佐谷南一丁目中町会
阿佐谷一番街商店会
阿佐谷北二丁目町会
川端新興会
阿佐谷北五丁目町会
阿佐谷元六丁目町会
阿佐谷北一丁目町会
阿佐谷北口駅前ロード商店会
阿佐谷東一番街町会
阿佐三会
温交会
阿佐谷北山通親交会
阿佐谷南三丁目睦町会
阿佐谷南三丁目曙会
阿佐谷北三丁目町会
東一会
東二会

成一自治会
成二町会
成三町会
西田自治会
松溪自治会
西田町会
荻窪団地自治会
都営荻窪2丁目アパート自治会
和田自治協力会
和田一丁目町会
和田三丁目西町会
和田三丁目東町会
コーシャハイム杉並和田自治会
梅里一丁目町会
松ノ木町会
堀ノ内南町会
堀ノ内自治協力会
堀ノ内町会
堀ノ内一、二丁目町会
大宮一丁目自治会
大宮二丁目自治会
ガーデン堀ノ内住宅自治会
高円寺南一丁目東町会
高円寺南一丁目西町会
高円寺南二丁目東自治会
高南2南町会
高南自治会
高南二丁目町会
高円寺南五丁目町会
高円寺南中央町会
高円寺南氷川町会
高円寺パル商盛會
緑ヶ丘町会
梅里二丁目町会

新高円寺町会
阿佐谷南一丁目東町会
馬橋二丁目北自治会
馬橋三丁目東自治会
馬橋自治会
阿佐谷南二丁目杉の子睦会
阿佐谷南一丁目親睦会
西荻南二丁目大和通町会
宮前三丁目会
西荻南中央会
西荻南一、二丁目南部町会
久我山東自治会
久我山一丁目都営住宅自治会
久我山南自治会
久我山西自治会
松庵町会
久我山一丁目町会
上高井戸町会
高井戸中央町会
富士見丘町会
高井戸町会
都営高井戸団地自治会
高井戸東四丁目町会
王子製紙富士見ヶ丘社宅
都営高井戸東一丁目アパート自治会
高井戸第2ハイホーム自治会
ファミールグラン高井戸テュープレックス
方和自治会
方南東自治会
方南西町会
和泉第一町会
和泉第二町会
和泉第三町会
和泉西町会

方南二丁目町会
泉南町会
下高井戸下町会
上町親交会
下高井戸仲町会
下高井戸二、三丁目町会
向陽町友会
浜田山町会
永福西町会
天神山町会
翠親和会
下高井戸三丁目町会
区営下高井戸五丁目アパート自治会
〈個人・団体〉
個人 9名
大宮馬塔祭
杉並仏教会
杉並米穀小売商組合連合会
東京城西ロータリークラブ
日本大学鶴ヶ丘高等学校
井草第二アパートひまわり会
方南和泉地区民生委員児童委員協議会
下高永福地区民生委員児童委員協議会
和田堀地区民生委員児童委員協議会
高円寺中央地区民生委員児童委員協議会
高円寺地区民生委員児童委員協議会
阿佐谷地区民生委員児童委員協議会
成田地区民生委員児童委員協議会
天沼地区民生委員児童委員協議会
荻窪地区民生委員児童委員協議会
下井草地区民生委員児童委員協議会
井荻地区民生委員児童委員協議会
宮前地区民生委員児童委員協議会
高井戸地区民生委員児童委員協議会

身近にいます

民生委員・児童委員 主任児童委員

杉並区内には、13地区の民生委員児童委員協議会があり、403名の民生委員・児童委員と28名の主任児童委員がいます。
このコーナーでは、民生委員・児童委員と主任児童委員が、どのような活動をしているかを取材して紹介します。

こんなときは民生委員・児童委員にご相談を!!

介護保険のことで、何かお困りなことはありませんか？

杉並区では、民生委員・児童委員が身近なところで気軽に相談できるよう、「介護保険相談員」を兼務しています。

皆さんからの「わからない」「困った」などの声をしっかり受けとめ、必要な機関のご紹介や、そのために必要となる適切な情報の提供を行うのが相談員である民生委員・児童委員の役割となっています。

そこで、今回はこれまでにあったご相談の中から事例をご紹介します。

◎会社員Aさん(男性)の事例です。

Aさんは母親と二人暮らし。その母親がトイレに行くためベッドから起き上がったところ転倒し、直ちに入院。大腿骨を骨折していました。

それ以降母親の認知症がひどくなり、骨折が完治し退院しても在宅での介護を必要とする事態になり、「どうしたらよいだろうか」と相談がありました。

そこで、まず母親が退院するまでにやっておくこととして次の2点を提案しました。

①母親の入院先の主治医やソーシャルワーカーと相談して、介護保険の申請をする。②Aさんの勤務先に介護休業制度の有無を確認する。さらに、

在宅で生活する上で最良と思われるケアプランを作成するために、ケアマネジャーを選択すること。そして、会社の介護休業制度を利用しながら、母親が実際に生活する上でどのようなサポートが必要かを検討し、今後のケアプランにそれを活かすことを考える。

以上のような提案の後、Aさんにはさらに物心両面での準備が必要なことをお話ししました。段差をなくしたり、手摺を付けるといった住まいに関すること、また、これまであまり出来なかった、母親の心にじっくり寄り添う時間の確保とその工夫など。こうした時間が持てることは、これからの二人の人生に貴重なものとなるのではないかと。

その後Aさんからは、母親が介護認定を受け、Aさんも無事会社に復帰して、「安心して会社に行けるようになりました」との報告をいただきました。

今後も身近な介護保険相談員として努めてまいりますので、何かありましたら、どうぞお気軽にご相談ください。

(担当：民生委員児童委員協議会 平塚(方南和泉地区)、高橋(高円寺地区))

【民生委員・児童委員、主任児童委員に関するお問合せは】

杉並区保健福祉部管理課地域福祉係 ☎03-3312-2111(代表)
杉並区社会福祉協議会 ☎03-5347-1010

ささえあう地域福祉の輪

「女子美術大学」

今回は、杉並区和田の閑静な住宅街にある女子美術大学を訪問し、同大学教育事業推進役木下道子さんにお話をうかがいました。

「障害理解とアートフィールド」参画支援の取組

この取組は、学生たちが支援する新しいアートの使命として、展示会やシンポジウムで構成されています。学生が障害理解の困難さを学ぶことを通じて、学生自身が成長することを目的とし、さらには、優れた作品を基にアーティストとして、芸術の分野に参画できるように支援するプログラムです。

展示会には、フランスをはじめ、ヨーロッパの国々も出展し、日本では鹿児島県内の障害者支援施設、そして区内の杉並いずみ第二作業所が参加しています。杉並いずみ第二作業所からは、版画と紙芝居を作品



として出展しています。この版画を制作するにあたっては、作業所の方たちが、大学の版画工房にも出向き、そこで制作したことです。

木下さんのお話では、「作業所のみなさんは、普段とは違う環境で作業すること、刺激を受けている様子でした。また、次回大学を訪問する日を楽しみにしているという言葉も聞かれました。」とのこと。作業所の職員からも「今回、声をかけていただき、版画・紙芝居という形で交流できたことは、参加した利用者にとっても楽しく、学生さんには障害理解という面からも、とても大きな意味があると感じました。」との出会いがきっかけの一つとなり、杉並いずみ第二作業所の職員となった卒業生もいるとのこと。

区内の中学校と協働で壁画制作

和田中学校から60周年記念事業の一環として、グラウンド周りの壁に画を描く依頼があり、中学校と大学の共同で壁画を制作しました。この壁画は、門扉が中心にあり、その門扉に向かって、絵が入っていく感じに描かれています。

また、和泉中学校からは、落書き予防の壁画制作の協働依頼があり、3月には和泉中学校と大学、高井戸警察署の3者が連携して、和泉中学校近くの通路の壁に画を描く予定です。

社会とのつながりを地域へ還元していく

これまで女子美術大学は、地域と様々なプロジェクトを行ってまいりましたが、大切にしていることは、アートという切り口で、学生と地域のつながりを丁寧に創り出し、地域とともに歩むことだと、木下さんは説明してくれました。また、「地域と関係性をもつ中で、学生一人ひとりの持っている個性と感性をどう引き出し、成長していくことができるかが大事なことです」と付け加えてくれました。

教育の一貫として、芸術を切り口に、地域貢献や社会活動をしている女子美術大学の今後の取組にも注目です。(取材 江口)

「障害理解とアートフィールド」参画支援の取組 今後の予定

- ◆平成23年3月10日(木)～15日(火) 10時～16時 女子美術大学 杉並キャンパス6号館 6101・6102教室
- ◆平成23年3月29日(火)～31日(木) 10時～19時(最終日17時まで) セシオン杉並展示室



介護保険要介護認定調査員募集

- 勤務内容** 介護保険要介護認定の調査
- 資格要件** 介護支援専門員(必須)
- 勤務時間** 月～土のうち土曜日を含む週に3～4日、午前9時30分から午後4時30分まで(実働1日6時間、土曜日は午前9時から午後1時までの実働4時間)
- 賃金** 950円～1,300円(基本時給950円+業務加算)
- 募集人員** 5名程度
- 勤務地** 杉並区(南荻窪・永福・堀ノ内のいずれか)
- 申込み** 履歴書を3月22日(火)(必着)までに認定調査係(〒167-0052南荻窪2-28-13、ケア24南荻窪内)へ郵送又は持参。書類選考の上、面接を3月24日(木)に実施。
- 問合せ** 認定調査係 ☎03-5344-9871

成年後見制度「夜間相談会」開催

- 杉並区成年後見センターでは通常の相談時間に来所することが難しい方のために「夜間相談会」を実施いたします。
- 当日直接センター窓口へお越しください。
- 日時** 3月16日(水)～18日(金) 午後5時から8時まで 時間内随時
- 会場** 杉並区成年後見センター(杉並区荻窪5-15-13、あんさんぶる荻窪5階)
- 問合せ** ☎03-5397-1551

うえるくん(29) 設置訓練の巻

ありがとうございました

寄附者名簿(敬称略) (平成22年12月1日～平成23年1月31日まで)

〈団体〉	
馬橋寿会	¥10,000
白幡クラブ	¥7,176
特定非営利活動法人 プロップK	¥10,000
横河電機労働組合	¥5,000
(株)FFS味噌一高円寺店	¥20,000
(株)FFS味噌一荻窪店	¥20,000
石井薬局 石井明	¥200,000
真如苑 浜田山支部	¥200,000
和田堀地区住民福祉協議会	¥188,478
龍光寺	¥200,000
JA東京中央 城西地区 女性部	¥100,000
船津 信太郎	¥100,000
五日市通り商店会	¥10,000
株式会社ゆいわく	¥35,000
サミット株式会社	¥355,589
成一自治会 団体保険部	¥100,000
杉並カレッジライフ	¥61,711
東京都神社庁杉並支部	¥160,000
杉並区新聞販売同盟組合	¥50,000
社団法人 杉並法人会 社会貢献委員会	¥52,472
ASA西浜田山 高山道雄	¥4,000
〈匿名〉	
匿名(9件)	¥1,154,000

災害ボランティアセンター設置訓練をして数日後、ニュージーランドでは大きな地震がありました。他人事とは思えません。被災地の皆様にはお見舞いを申し上げます。また多くの犠牲者の皆様のご冥福をお祈りします。(pako)

私たちは杉並の地域福祉活動を応援しています。

税のお悩みすっきり解決!

会員拡大運動展開中♪
ご入会の申込み・お問合せは、
下記までしてね!!

決算
申告指導

生活に役立つ
情報満載のセミナー



公益社団法人 杉並青色申告会

TEL: 03 (3393) 2831
〒166-0004 杉並区阿佐谷南3-1-26



受講生大募集!

一家にひとり介護のプロ! **通信制ホームヘルパー養成講座**

- 仕事や家庭介護に必要な技術を取得
- ◆2級課程 4/1開講～9/6修了
7/1開講～12/9修了
10/1開講～3/13修了

詳しい資料のご請求・お問い合わせ先は...

浴風会ケアスクール 杉並区高井戸西1-12-1
☎03-3334-2149 担当: 扇野(おおぎの)
HP <http://www.yokufukai.or.jp/>